

# かたの民報

## 議会版

2009年9月13日  
NO. 1481

【発行】  
日本共産党  
日市会議員団  
ご相談は市役所  
議員団控室へ  
私部1-1-1  
☎892-0121  
(内線301)



中上 さち子  
倉治 6-17-13  
☎893-6785



さかの 光雄  
私部 1-38-23  
☎893-1083



さらがい ふみ  
星田 7-44-21  
☎894-2835

## 交野市、財政健全化計画案を提案

# ゆうゆうバス3台から2台に削減

交野市は9月2日に開催された市議会全員協議会にて、財政健全化計画案を提案し、説明を行いました。

市は、財政健全化推進室が5月に公表した「財政健全化緊急プランの提言」のほぼ全ての内容を市の案とし、市民に福祉の切り下げ・負担増を押し付けようとしています。

### ゆうゆうバス

3コースから2コースに等、便数を大幅削減

ゆうゆうバスは、高齢者や障がい者などの外出支援として、毎年利用者が増え、これから高齢化社会をむかえる中で、さらに利用増が見込まれています。交野の優れた福祉施策となっています。しかし市は、財政健全化との名目で便数を大幅に削減しようとしています。今回の提案は次のとおりです。

### 運行形態

\* 運行コース

現在の3コースから2コースに削減する。

\* 運行日

現在の毎日運行から、運行日を月・金曜日とし、土日・祝日を運休とする。

\* 運行時間

現在の始発8時を8時30分にとする。1回の運行時間を現在の40分・50分を

60分・70分に延長する。

### 利用対象者

\* 65歳以上の高齢者

\* 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳保持者

\* その他市長が認めた者(妊婦など)

### 変更時期

平成22年9月1日より

### 登録手数料の徴収等の検討

乗車バス発行に伴う登録手数料の徴収や広告収入、寄付等の検討を行う。

### 運行コース検討委員会の設置

障がい者団体や高齢者団体で委員会を設置し、コース・バス停の検討を行う。

### 経費削減額

年間2800万円の経費を1000万円削減。

市財政健全化推進室は5月に、ゆうゆうバスについて「障がい者や高齢者の外出支援等に配慮しつつ廃止します」としていました。

しかし、市は、「外出支援等に配慮」や「ゆうゆうバスに代わる案」の検討を行わず、今回の削減案を提案してきました。便数を大幅

削減するために、廃止のアドバランを上げたものと推測されます。

## 就学援助削減など、市民に福祉切り下げ、負担増を押しつけ、

### 市民負担増、福祉切り下げが次々に

貧困と格差社会の中で、暮らし応援・福祉充実の施策こそが求められています。しかし、今回の財政健全化計画案は、さらなる市民負担増と福祉切り下げを含む内容となっています。

就学援助制度の基準を  
持家と借家を区分する。

持家の所得基準を低くし、現在より認定者を13%減らす。

保育料を平成24年度から再値上げ。

私立幼稚園の就園児に月額1200円の一律補助を、市外の幼稚園に

就園する児童への補助を廃止。

ひとり親家庭医療費助成の内、市単独助成部分の廃止。

障がい者の入院時に係る食事補助の廃止。70歳以上の高齢者のガン検診の有料化。

裏面へ続く